

CyberLink 動作環境

本アプリケーション動作には、下記プラットフォームおよびソフトウェア環境の構築が必要です。IPv6 での動作確認には、J2SE にて IPv6 がサポートされている環境が必須となります。

プラットフォーム	① Linux/Solaris (IPv4/IPv6 対応) ② Windows/MacX (IPv4 のみ)
ソフトウェア	① J2SE v1.4.x ② Xerces 2.x

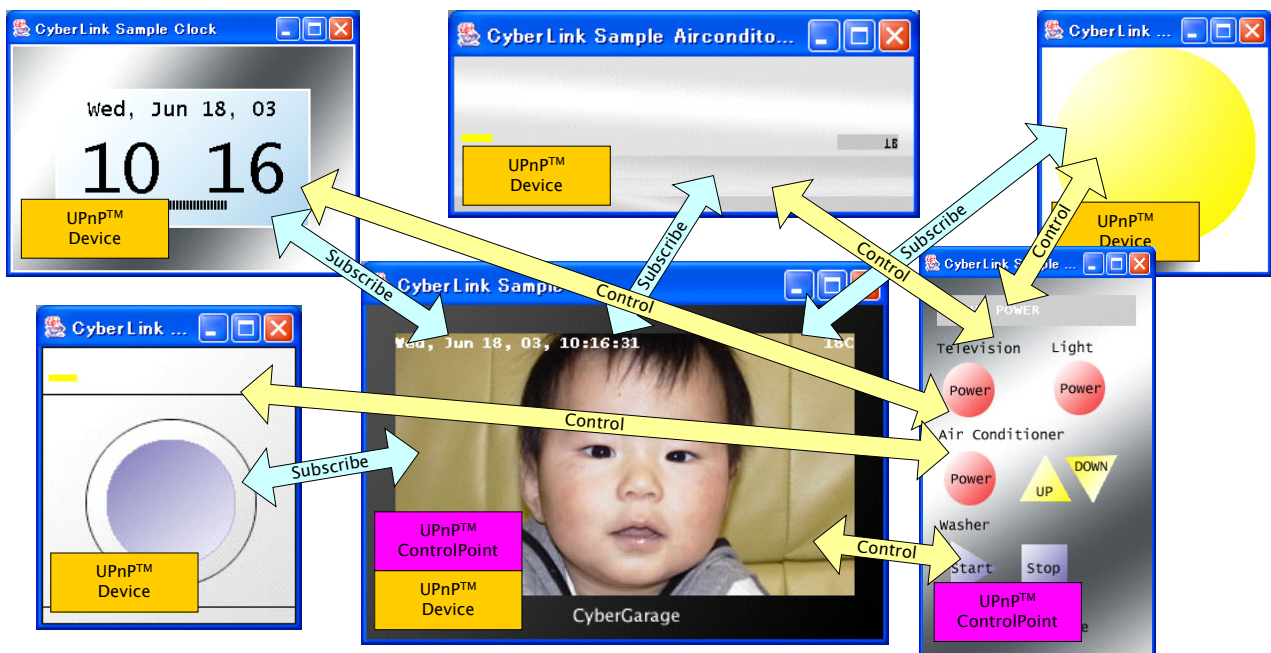
本開発時の動作確認は「Redhat9 + J2SE v1.4.1_02 + Xerces2.4.0」の組み合わせにて行っております。IPv6 での動作には、現在の選択肢としては Linux か Solaris の選択肢しかありません。

CyberLink 動作方法

上記動作環境のプラットフォームにて、応募したファイル「clinkdemo.jar」を下記コマンドで展開し、「clinkdemo.sh」にてプログラムを起動して下さい。

- ① `jar xvf clinkdemo.jar`
- ② `cd clinkdemo`
- ③ `chmod a+x clinkdemo.sh`
- ④ `./clinkdemo.sh`

起動に成功すれば、下記アプリケーションウインドウが表示されます。下記画面右下のリモコンアプリケーションで、各デバイスの制御が可能です(下記画面は便宜上 WindowsXP で作成したものです)。



以上